

令和元年 12 月 4 日

ふくしまにぎわいらボ 第 2 回「プログラミング」学習会

本学がサポートする「ふくしまにぎわいらボ」は、福島市内の中学生が中心となって福島市をにぎやかにするための活動を進めており、この度、第 2 回「プログラミング学習会」をアオウゼの講座として開催します。小学生でも理解しやすいことばで、参加者が楽しみながらお互いに教え合うような会を予定しています。一緒にイベントやアプリ開発を進める仲間を集め、ネットワークを構築することも検討しています。

ぜひ、開催にあたり事前の周知と当日のご取材よろしくお願ひします。

本イベントを企画運営する本学附属中学校の生徒は、小学生の頃に学校の授業で商店街の課題について学び、地域のために何かできないかとの想いで内閣府の地方創生 政策アイデアコンテスト 2017 にアイデアを出し、高校生以下の部で地方創生担当大臣賞をいただきました。受賞をきっかけとして「ふくしまにぎわいらボ」という団体を作り、地域の方からご協力をいただきながら現在も活動を進めています。

「福島市を盛り上げる」ために、現在 2 つのアイデアを考えています。1 つは、福島市の良さの一つである「人柄の良さ」を証明することができる「まちなか防災キャンプ」というイベントを実施し、震災や台風の被害のあった福島だからこそ伝えられることを子どもも楽しみながら体験して、福島に住みたい人を増やす。2 つ目は、上記イベントとも連動する「ふくしまにぎわいらアプリ」の開発。来年の 4 月からは小学校でも本格的に「プログラミング学習」が始まります。「プログラミング」はそれほど難しくないということをわかっていただくために、講師の方をお呼びせずに中学生が小学生にもわかりやすいように企画して、参加者がお互いに教え合い、一緒に考えながら楽しく進める会となります。

当日は、現在考えている「まちなか防災キャンプ」と「ふくしまにぎわいらアプリ」の概要についても説明させていただきたいと思っています。

(お問い合わせ先)

福島大学地方創生イノベーションスクール 2030

福島クラスター事務局 (七島)

電話 : 080-3144-5397

メール : info@fukushimauniv.onmicrosoft.com

参加費**無料**！ ふくしまにぎわいらボ企画

ゲームで
遊びながら

「プログラミング」

について一緒に学んでみませんか？

12/28(土)

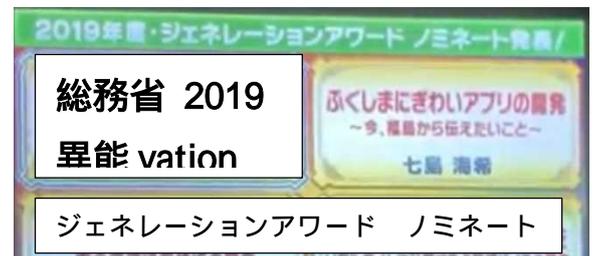
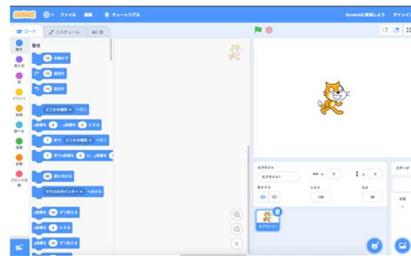
13:30 ~15:00

アオウゼ小活動室 1・2

小学生から大人の方まで興味のある方は、どなたでも参加できます！

私たちは福島市内に住む、中学生です。私たちは、小学生の頃に学校の授業で商店街の課題について学び、まちなかのにぎわいのために何かできないかとの想いで内閣府の地方創生 政策アイデアコンテスト2017にアイデアを出し、高校生以下の部で地方創生担当大臣賞をいただきました。

受賞をきっかけとして「ふくしまにぎわいらボ」という団体を作り、地域の方からご協力をいただきながら現在も活動を進めています



私たちは「福島市を盛り上げる」ために、現在2つのアイデアを考えています。

福島市の良さの一つである「人柄の良さ」を証明することができる「まちなか防災キャンプ」

震災や台風被害のあった福島だからこそ伝えられることを子どもも楽しみながら体験して、福島に住みたい人を増やす。

イベントとも連動して、一緒に活動する仲間を世界中から集めてネットワークを作るための「ふくしまにぎわいアプリ」の開発。学習会で学びあったことを元に今後もみんなで開発を進めていきます。

来年の4月からは小学校でも本格的に「プログラミング学習」が始まると聞いています。

私たちのイベントは、難しくないことを証明するために講師の方をお呼びしていません。私たち中学生が企画して、小学生にもわかりやすいように難しい言葉もなるべく使わないで、参加者がお互いに教え合い、一緒に考えながら楽しく進める会にしたいと思っています。大学生のお兄さんお姉さんも手伝ってくれます。

当日会場では、現在考えている「まちなか防災キャンプ」と「ふくしまにぎわいアプリ」についても説明させていただきたいと思っています。

ふくしまにぎわいらボ（福島大学地方創生イノベーションスクール2030 福島市中学生チーム）

福島大学附属中学校1年 チーム代表 七島 海希（ななしま みき）

お問い合わせ先：福島大学地方創生イノベーションスクール2030 事務局

メール：info@fukushimauniv.onmicrosoft.com 電話：080-3144-5397